

教室日記<こころの天気図>発行・音田輝元



「キミ子方式」は今までの絵の描き方とは違います！

ビックリ！絵の具は・・・

<赤・青・黄色>の3原色と白の4色で描く

誰でも描ける<キミ子方式>入門

■今日の<SA子ども教室研究科>は「芸術！」にチャレンジです。

台風17号の進路が心配でしたが、予定通り絵の授業ができます。前回の通信にも書きましたが、「授業でなぜ絵を描くのか？」と不思議に思われた方もおられると思います。

今回の目的は、まずは、「<キミ子方式>という定式化された方法」を体験してもらい、感想を持ってもらうこと。と同時に、「今後<法円坂・子ども文化教室>で絵の授業が可能かどうか」（新しいカリキュラム）を皆さんに検討していただくためでもあります。

感想をまとめながら、<絵の教室・出前授業>も企画できればたのしいだろうなあと思います。企画が実現した場合、「絵の講師は専門家をお招きする」ことになりませんが、まずは皆さんの感想が優先です。どうぞよろしくお願いします。

<キミ子方式>とは



①色は<赤・青・黄色>の3原色と白の4色で描く。

③題材によって、描き始めの一点を決めます。

③その一点から「植物だったら成長の順番に」「動物だったら毛の流れにそって」「人工物は作っていく順番」に、となり、となり、と下書きをせず、直接絵の具で描きすすめていきます。

④描きすすめて、絵が画用紙に入らなければ、画用紙を足して大きくし、逆に、画用紙に対して絵が小さかったら回りの余白を切って、絵に合わせます。画用紙の大きさに合わせて描くのではなく、画用紙の大きさを絵に合わせるのです。

★モデルは、本物のモデルを用意。想像して描くではありません。

★背景を描くことのないように、色のついた画用紙を使います。

このように、今まで絵を描いてきて失敗になるような要素をなくしていきます。これが<キミ子方式>の簡単な説明です。

初級入門コース①色作り ②もやし ③イカ ④毛糸の帽子 ⑤空 ⑥ハガキ絵 ⑦カット
⑧季節の野菜 中級コース①季節の草花・・・今日は、初級コースを飛ばして、「中級コース①季節の草花」です。さあ皆さん！たのしくチャレンジして下さい。

■<SA子ども教室研究科>は、たのしく研究するクラス！
新しい<出前・カリキュラム>の提案に向けて

10月22日の<高大白熱教室>は

討論テーマ：「デジタルカメラをたのしむ（入門）」ために・・・

カメラにおける<美しさ>とは何か！

司会・進行：松川靖義（クラス委員長） 音田輝元

進め方：第一部

★①「カメラが好き！ある程度自信がある！」という方（3名～5名）に、今回の提案者（15日に決めます）になっていただきます。②提案者の、「作品の自信作を1点司会者（22日の朝）に提出してもらいます。（受講生には絶対見せないで下さい）③その作品を白板に掲示して、受講生の皆さんにしばらく鑑賞してもらいます。④その後、お気に入りの作品を1点選び作品の下に、<名札>を貼っていきます。⑤全員貼り終わったら、「この作品を、なぜ選んだのか」を発表します。⑥発表終了後、作品提案者に登場していただき、「作品の構図・明るさ・意図など、技術論も含めて説明」してもらいます。

第二部

★作品提案者に、「私が考える<デジタルカメラ入門>」をテーマにミニ講義していただきます。「①どこから始めるのか。②最低限必要な知識。③スキルを高める近道」などについて、初心者（小学生）に語りかけるつもりでお話してほしいと思います。



↑★この撮り方は？（音田作）

第三部

★最後に、提案者の発表をもとに、「受講生の皆さんのカメラ論」を大いに語っていただきます。あなたにとって、「カメラで美しく撮るとはどういうことですか？」。・・・10月22日、白熱した討論を期待します！

今、考えている新しい<出前授業・カリキュラム>は、

★小学生がたのしくチャレンジ！「デジタルカメラ入門」 ★小学生がたのしむ「落語教室入門」あなたもクラスの人気者に！ ★たのしく英語！・・・<使える英語>マスター講座 ★法円坂〇〇土曜塾・月1回の学期制（4回シリーズ）

どれも今はまったく<夢>の話。夢を少しずつ「目標にして行ければ」と思います。慌ただしい日々。だから合言葉は同じ！「いまから・ここから・着実に！」です。